

旧「天城山荘」をご利用くださっていた皆さまへ

旧「天城山荘」施設の現状に関する日本バプテスト連盟理事会からのご報告

主の御名を賛美いたします。

キリストにある尊いお働きに感謝いたします。

さて、皆様には2022年9月まで弊連盟が所有しておりました修養／研修宿泊施設「天城山荘」を長い間ご利用いただきましてありがとうございます。ご承知のように弊連盟は財政的な理由により同山荘を三井不動産リアルティの仲介により、昨年9月ホームクリエイティブ大阪株式会社に売却いたしました。その後、同社は旧「天城山荘」施設をDeoworks株式会社に売却し、同社は取得後まもなく同施設を日本オリベットアッセンブリー教団に貸与し、同教団は昨年12月に旧「天城山荘」施設を教団本部とし、大規模なクリスマス集会を同施設で行ったことをホームページに掲載しております。そして同教団は旧「天城山荘」を新名称「天城センター」として、修養、宿泊施設としても用いていくようです。

この日本オリベットアッセンブリー教団に関しましては、同教団ホームページによると、1929年の創立以来、聖書的な教会の伝統をもつ教団であるとのことですが、ワールド・オリベット・アッセンブリー（WOA）の日本支部の役割を担っており、WOAの創始者である張在亨氏はキリスト新聞（2018年2月1日）やクリスチャン新聞（2020年2月28日）でたびたび問題性が指摘されております。そのため、すでに福音派諸教団・団体の間で、この件について、注意が呼び掛けられております。

私ども日本バプテスト連盟理事会といたしましては、思いもよらない急な動きで旧「天城山荘」が二つの不動産開発会社を介して他教団の本部として用いられることになったことに驚きを感じるとともに、旧「天城山荘」の譲渡の経緯及び同山荘がすでに私どもの手を離れている施設であることを改めてお知らせする次第です。なお、キリスト教界の多くの方々にご心配をおかけしていますことを重く受け止め、引き続き同教団についての情報を収集しつつ慎重に対応してまいります。

皆さまにおかれましても、キリスト新聞、クリスチャン新聞等の報道、記事を通してご確認いただきたく存じます。

以上、これまで「天城山荘」をご利用いただいた皆さまに現状につきご報告させていただきます。

最後になりますが、皆さまのお働きの上に主イエス・キリストの祝福をお祈りいたします。

主にありて

2023年1月26日

日本バプテスト連盟 理事会

理事長 加藤 誠

常務理事 中田 義直